# 五感を刺激する「みる」の体験×ゲームのイベント

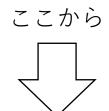
龍谷大学 3年

文学部 哲学科 哲学専攻

纐纈 航

# 特に印象深かった点

- ・徹底したエンドユーザーファースト/顧客第一主義
- ・総合的なユーザーメリットの長期的な実現
- ・より良い視力の提供を通じて、広く社会に貢献する。 という企業スローガン



メニコンの強み=企業としての姿勢・取り組み・信念

## そんな精神のもとに生まれたのもの

- ・メルスプラン
- ・徹底した品質管理
- ・自社開発
- ・最高レベルの切削機器
- 内面に触れないコンタクトレンズ など

こういった取り組みを知ると、、、

メニコンって、とても安心信頼できる 企業だと実感できる。 しかし、それが伝わっているか?

問題点

コンタクトレンズを使ったことのない人々には、 メニコンが安心信頼できるコンタクトレンズの会社 だと認識されていない。

## 私が目指す目標

安心して信頼できる会社だからこそ、

コンタクトデビューするなら、メニコンが いいなあと思ってもらえるようにしたい。



ほかの会社ではなくて、**メニコンがいい**と 感じてもらう必要がある。

# ターゲットは小学生の高学年

## なぜ?

コンタクトデビューが早くなっていくなかで、中学生にアピールしても少し遅い可能性がある。 そのため、小学生の高学年をターゲットにして早くから**コンタクトデビューの選択肢としての位置を確保したい**ため。

## コンタクトレンズの国内の状況

# 年々進む、コンタクトデビューの早期化傾向

中学二年生のころに、メガネからコンタクトレンズに変えた。(友人 21歳)

中学一年生のころから、スポーツするときはコンタクトレンズをするようになったよ。 (親戚 16歳)

# これからさらに早くなってく可能性がある。

## メーカーの選び方

〈コンタクトレンズのメーカーをどう選んだか〉

コンタクトにするために行った眼科で勧められたものにした。 (友人 21歳)

値段が安いところにしたよ。 (親戚 16歳)

よくCMで見てたから、メニコンにした。(姉 24歳)

## 私の場合

〈私が初めてのメガネでキクチを選んだ理由〉

- ・家族が使っていたから。
- ・家の**近所にあったから**。
- ・家族が購入するときに一緒に行ったら、**とても感じがよかったから**。

# 人は、自分の記憶や周りの状況から 購入するメーカーを選ぶことがよくある。

では、メニコンが選ばれるには

コンタクトデビューをするときに思い出して もらえるようにする。 また、周りの人々がおすすめしたくなるよう にする。

# 楽しかった体験やイベントは強く記憶に残るはず。

今回のアイデア

そこで、

五感を刺激する「みる」の体験×ゲームのイベントを開催

# **Menicon ANNEX**

イベント開催の告知方法

小学校のクラスの掲示板に貼ってもらう 他には、小学生の通学路にある町内会の掲示板に貼ってもらう

<u>イベント名</u>

「みる」ってナンダ? 全身の感覚をとぎすませ! 五成で書えるクイブ&ゲーム大台

## イベントの開催にあたって

- 告知ポスターを配布する小学校ごとに開催日時の異なるポスターを作成する。
- ・出来れば、Menicon ANNEXで数か月の開催期間をとって、土日祝日ごとに開催をしたい。
- ・毎回異なる学校の生徒を集めて開催ができるようにする。
- ・二人一組で対決しながら楽しく体験できるようなものにする。
- いろんな体験のブースと同じように、コンタクトレンズかどのような ものなのかを知ることができる場所を設ける。また、そこでメニコンが安心信頼できる会社であることをアピールしたい。

## イベント告知ポスター

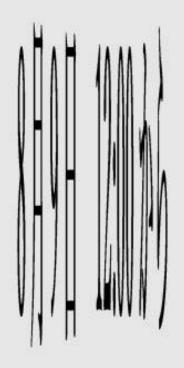
## 「みる」ってナンダ? 全身の感覚をとぎすませ!

千種小学校の皆さん、こんにちは。コンタクトレンズの会社 メニコンです。 実は、千種小学校の5年生と6年生をクイズとゲームのイベントに招待したいと思います。 手始めにイベントをする場所や日程をクイズにしました。ぜひ、来てくださいね。お待ちしております。

場所は、



日程は



です。



ヒントは、いろんな角度からみてみることです。



## 掲示する場所





# 謎解きポスター

遊び方

イベントのポスターを掲示する。

ただ、イベントをしますといっても興味を持ってもらえない可能性があるので、イベントを行う場所と、開催日時をちょっとした仕掛けでわかりにくくしておく。 ユニークな視点で解決できる謎解き要素のある仕掛けで、興味を持ってもらえるようにする。

ポスターは、紙面に水平になるような視点から片目でみると文字がはっきりとわかるようになっている。

イベントが実際に近づいてきたら、ちゃんとした分かりやすいポスターを再掲示して告知を再度する。

# しりとらせ

#### 遊び方

二人で遊びます。

じゃんけんをして、はじめの人を決めます。

はじめの人は指定された言葉の、最後の文字から始まる単語を思い浮かべて、相手に見えないように 紙に書きます。

そして、書いた単語を相手にわかるようになるべく詳しく説明します。

この時に、すぐわかってしまうようなヒントを出してはいけません。(ゴリラ→ゴで始まってラで終わるドンキーコングみたいな動物。といったかんじ)

相手の人はわかったら、その単語を言ってください。

正解だったら、役割を交代します。不正解の場合は説明を続けます。

負けの条件は、「ん」で終わる単語を相手に言わせてしまった場合。

他には、一つの単語で相手に二度間違えさせてしまった場合です。(説明の詳しさが足りないなど。)

逆に、詳しい説明がされているのに故意に二度間違えた場合は回答側の失格負けです。

勝敗や故意の間違えについては、説明をするインストラクターが判断します。

## 遊び方

# めざせ!ロープ達人

二人で遊びます。

アイマスクをして、机の前に立ちます。

机の上には、5-6回ほど結び目をつけて同じように絡ませたロープを置いておきます。 よーいドンで、目の前にあるロープを手の感覚だけでほどいていきます。 先に、すべての絡まりを解けたほうが勝ちです。

## 触覚の再現ゲーム

## 遊び方

# 触って組んで修理しよう

二人で遊びます。

中の見えない箱の中にレゴのようなもので簡単な形を作ったものを入れておきます。 これを完成品とします。

箱の中には、完成品を組み立てるためのパーツが入っています。

二人で同時に箱の中に手を入れて、完成品を触りながらその感触を頼りに、パーツ を組み立てて同じ形を目指します。

制限時間は3分です。

3分後、完成品に近いものを作れた人の勝利です。

# 利きリンゴジュース

### 遊び方

二人で遊びます。

リンゴ味のジュースを5つ用意します。

5つのジュースの中から、初めに飲んだのはどのジュースか当てるゲームです。じゃんけんで先攻後攻を決めます。

先攻の人は、相手に初めに飲んでもらうジュースを決めます。

次に、アイマスクをしてまず初めのジュースを飲んでもらい味を記憶します。

その後、5つのリンゴジュースを順に飲んでもらいます。

そして、何番目のジュースが初めのジュースかを当ててもらいます。

先攻の人の答え合わせが終わったら、後攻の人も同じことをします。

一致できるかどうかを競います。

# クンクンゲーム

## 遊び方

匂いの似ている食べ物や料理をかぎ分けるクイズです。 匂いを嗅ぐ前に、当てて欲しい食材を伝えます。 アイマスクをして、3つの食材のどれが正解かを判別します。 一つの食材につき、10秒嗅ぐことができます。 しかし、3つは別々に出てくるので同時に匂いを確かめることはできません。 何番目に出てきた食材が正解なのかを当てることができたら勝ちです。 例えば、スイカを正解とした場合にスイカ、プリンスメロン、カボチャを出します。 そして、何番目の食材がスイカなのかを当ててもらいます。

## 嗅覚と聴覚のコラボゲーム

# 聴いて匂ってなんだろな

## 遊び方

アイマスクをした状態で、キッチンのそばに座ってもらいます。 そして、目の前で料理人に簡単な料理を作ってもらいます。 その料理を作る過程で発生する音と、匂いを頼りに何をつくっているのかを当てるゲームです。 複雑な料理だと難しいので、オムレツといったようなシンプルかつ特徴的な作業が含まれる料理 を出題します。 イベントを通して楽しい体験になるようにしたい。 そして、同時にブースの待ち時間などでメニコン の取り組みや企業としての姿勢を伝えたい。

楽しかった思い出と、メニコンが安心信頼することができる企業と理解してもらうことができたら、コンタクトレンズのデビューとして選んでもらうことができると考えられる。

ありがとうございました。